

〔特集〕『学校における医療行為と医療的ケア』

序 文	岡 崎 伸
■Ⅰ. 総論	
小児科医に求められること（総論）	石 垣 景 子
学校における医療行為と対象疾患	岡 崎 伸
特別支援校と小中学校における医療行為の特徴	丹 羽 登
学校で行う医療行為の現在地（地域差も含めて）	丹 羽 登
■Ⅱ. 各論Ⅰ（主要な医療行為や医療的ケアについて）	
医療的ケアの実際	岡 崎 伸
医療的ケアへのサポート	末 吉 亮
アナフィラキシーへの対応（エピペン使用を含む）	今 井 孝 成
糖尿病がある子どもへの対応	須 永 紋 奈・他
けいれん発作への救急対応	九 鬼 一 郎
校外学習での対応	木 内 昌 子
■Ⅲ. 各論Ⅱ（それぞれの立場から捉える）	
教員の立場から	能 勢 由 美
歴史的視点で辿る 医療的ケアにおける養護教諭の役割	飯 野 順 子
学校の看護師の立場から	勝 田 仁 美・他
育療連携の立場から	南 晃 二
生徒の立場から	濱 谷 美 綺
家族の立場から	宮 副 和 歩